

# 第32回防衛セミナー実施概要

## 弾道ミサイルに備えて



平成29年12月7日（木）静岡県下田市の下田市民文化会館において、「弾道ミサイルに備えて～国民の安全・安心のために～」をテーマに、防衛省防衛政策局防衛政策課 松尾企画調整官及び内閣官房副長官補（事態対処・危機管理担当）付 末永内閣参事官をお招きし「第32回防衛セミナー」を開催しました。

主催者である堀地南関東防衛局長及び共催者である福井下田市長による挨拶の後、第1部として松尾企画調整官より「北朝鮮情勢と弾道ミサイル防衛について」と題して、北朝鮮はどのようなミサイルを開発し、何をしようとしているのかといった、現在の北朝鮮の情勢についてと、それに対して防衛省・自衛隊はどのような弾道ミサイル防衛を行っているのか、今後どのように強化していくのかについて説明がありました。



共催者  
福井下田市長

第2部では、末永内閣参事官より「Jアラートによる弾道ミサイル情報の伝達について」と題して、Jアラート（全国瞬時警報システム）の概要について説明した後、弾道ミサイル落下時の行動や自治体で行われた弾道ミサイルを想定した住民避難訓練について説明がありました。

セミナーには多くの方にご来場頂き、参加者の皆様は真剣に耳を傾けられ、「北朝鮮が一斉にミサイルを撃ってきた場合どのように対応するのか」、「船上での弾道ミサイル落下時の行動はどうするのか」といった質問もありました。

南関東防衛局では、今後もこのような場を設け、防衛省の諸施策や自衛隊の活動などをより多くの方々に理解していただけるよう努めてまいります。



講師  
松尾企画調整官



講師  
末永内閣参事官